

教理随想

言わん言えんの理を探る



過日、細い道を車で走っていると、前方に片方の車輪を道路の側溝に落としてしまった車を見かけました。

かうときには、一つの声に合せて力を集中させることが大切です。バラバラのタイミングで力を入れていては、力持ちが何人集まっても疲れるばかりで目的は達せられません。このことは物を持ち上げるときだけでなく、あらゆることに通じる原理であることは言うまでもないでしょう。

の人間が生きています。それに対し、親神様を信じて世界たすけを目指すようばくの数は、約八十万。数字だけ見れば、世界たすけの道のりは果てしなく遠いように思われます。しかし、神の世界は人間の考えを遥かに超えたものであり、私たちの力の入れ方と努め方一つによって、不思議な働きが噴出するのが理の世界であります。

かそう。精神一つの理によって、一人万人に向かう。神は心に乗りて働く。(明治31年10月2日)とご教示くださいました。

燃料を満タンに

教祖百四十年祭へ向かう歩みを車の運転にたとえるなら、論達は道路標識といえるかもしれません。道路標識は、いくらそれが正確で分かりやすい物だとしても、じっと眺めているだけでは目的地に到着することはありません。自分の心と体というエンジンを実際に動かしてタイヤを回さなければ、標識は何の意味も持たないのです。

を自覚すること。これが第一です。それと同時に、自らの魂に付いた悪いんねんを納消して、我が身と我が家の運命好転を願ってつとめる心のあり方が重要になってくるのです。

三年千日は来年一月からですが、論達という標識がはつきりと示された今こそ、教祖のひながたをたどる心を定めるときです。信仰の燃料は満タンになっているか、エンジンは全開かと、今一度自分に問い直し、論達の思召にお応えする決意を固めましょう。具体的には、現代社会で自分にはどんな人だすけができるか、またどんな方法で教えを広めることができるかを真剣に考えることです。

そこに加わって車を持ち上げる手伝いをしました。誰からともなく発せられた掛け声、「イチ、ニイのオ、サントツ！」に合わせて力を込めると、難なく車は持ち上がって無事に脱することができ、運転していた女性もホッとした表情でした。

大きくて重い物に立ち向かうときには、一つの声に合せて力を集中させることが大切です。バラバラのタイミングで力を入れていては、力持ちが何人集まっても疲れるばかりで目的は達せられません。このことは物を持ち上げるときだけでなく、あらゆることに通じる原理であることは言うまでもないでしょう。

まずようぼく一人ひとりがにをいかけ・おたすけ実践の心を定め、論達という掛け声に合わせて渾身の力を込めるとき、そこに思わぬ力が発揮され、不思議な神の働きが眼前に現れてきます。これを親神様は、心の精神の理によって働

とところがエンジンもまた燃料がなくては動きません。では、信仰の世界で燃料に相当するものは何でしょうか。それは「いんねんの自覚」です。つまり、教祖の道具衆としていち早く道に引き寄せられた我がいんねん

さあ、旬は到来しました。今日までに培った報恩の信仰を、人だすけの実践に現す旬。心を一つに、年祭への歩みを力強く進めていきましょう。

【第 95 回】

論達第四号を心の指針に
人だすけの実践を定めよう

修養科生教養掛

第973期

7月 細川 明(本滋賀)

佐藤 明美(本土佐)

8月 中島 功雄(本清明)

大橋 直子(本愛中)

9月 大橋善太郎(本美幸)

水野はつよ(本正徳)

右の各氏が教養掛を務めた。

教人登録者

(令和4年9月20日付)

本理愛 門田 理

本枇杷島 青木さきえ

以上2名

第125回教人資格講習会

修了者

(令和4年10月11日付)

本喜愛 岡野 行喜

以上1名

修養科第973期修了者

本孝徳 上野勇一郎

本信義 久保奈々子

本愛勢 筑紫 晴久

以上3名

9月の初席者

本美咲 加藤輝一郎

本豊國 鈴木 真美

以上2名

おめでた

大倉健太郎さん(30)(本一心分教会長・大倉光晴氏長

男)は、富田智加さん(30)との縁談相整い、去る9月18日、本一心分教会教祖殿

において、夫婦固めの盃をかわし華燭の典を挙げた。

お出直し

水谷美津子氏(本海部部属・本海門分教会二代会長夫人)

10月6日に出直された。

享年89歳。告別式は10月9日午前9時半より、世話人・石井富男役員を齋主として執り行われた。

本愛大教会

公式ホームページ

はじめました!



大教会日誌

令和4年9月25日~令和4年10月24日

9月

25日 女子青年例会

26日 本部月次祭

27日 こはる会例会

30日 常任役員会議◇役員会議

13日 秋季大祭

祭主・大教会長 扨者・大倉八郎、野田正道

指図方・安藤正二郎 賛者・山本正太郎、久保眞樹

◇祭典講話一本部員・高安大教会長

松村義司先生

10月

◇大教会長挨拶

1日 入社祭

青年会例会

祭主・大教会長 扨者・田中新一、山神茂彦

14日 布教実修所

指図方・大倉八郎 賛者・安井篤、山本治行

16日 むつみ会例会

◇祭典講話一安藤正二郎

17日 こども食堂MOGU (参加者47人)

2日 よふき会例会

20日 婦人会例会

おつとめ・十二下りてをどり・連絡会

23日 女子青年例会

12日 常任役員会議

ほんあいOKEIKO (参加者13人)